



## インターンシップ ～仕事現場ならではの学びを深める～

7月28日～31日にかけて、建築科2年生がインターンシップに参加しました。それぞれの事業所では、仕事について説明を受けたり、実際に現場に行って仕事を体験させていただきました。短い日数ではありましたが、生徒たちは仕事について知るきっかけとなりました。体験後、振り返りのまとめの中で、多くの生徒たちは初めて経験した作業がたくさんあり、「大変だったけど勉強になった」「建築や大工の現場について深く知ることができた」等、充実感が得られる体験ができました。

今回、受け入れていただいた各事業所様本当にありがとうございました。



- |              |               |               |               |
|--------------|---------------|---------------|---------------|
| (株)高見組(福知山市) | (株)ヨネダ(福知山市)  | (株)坂根工務店(舞鶴市) | (株)田中工務店(舞鶴市) |
| 金下建設(株)(宮津市) | 宋徳建設(株)(宮津市)  | 安田建設(株)(与謝野町) | 安田石油(株)(与謝野町) |
| (株)山寅組(京丹後市) | 山城建設(株)(与謝野町) | 砂後建設(株)(与謝野町) |               |

※企業名等は敬称を省略してあります。

## 1年生 現場見学 ～外観だけでは分からない建設現場の世界～

今年も(一社)京都府建設業協会様に協力をいただいて8月19日(火)、建築科1年生が現場見学会に参加し、今年由市庁舎整備事業を終えた京都市役所庁舎の施設見学と、佛教大学二条キャンパス2号館建設工事現場を見学しました。

「京都市役所庁舎」は「市民に開かれた市庁舎」をコンセプトに整備されており、1階には市民の憩いの場としての休憩スペースや屋上庭園が自由に利用できるよう計画されていました。また、普段は入ることができない「正庁の間」や「市議場」、茶室として利用できる「和室」なども見学させていただきました。

「佛教大学二条キャンパス2号館建設工事現場」は、JR二条駅前に建設中の地上7階建ての建物で、来年3月の完成予定で工事が進められていました。初めに、この現場に関わられた方々から工事前から現在に至るまでの経過説明をしていただき、その情報をもとに現場に移動し、工事の進み具合が異なる各階を見学させていただきました。現場関係者の方々の丁寧な説明を真剣に聞く生徒の様子が印象的でした。教科書の説明書や写真だけでは分からないことがたくさんあります。まだ1年生には難しい専門用語もありましたが、この現場で知り得た気づきや発見をこれからの深い学びに繋げてほしいと思います。



## 道路クリーンキャンペーン

8月8日(金)宮津建設業協会主催の「道路クリーンキャンペーン」に建築科1年生が参加しました。8月10日の「道の日」にちなみ、全国で道路の清掃活動が行われ、宮津建設業協会でも宮津市の主要道路において実施されていましたが、安全面等を考慮して現在は天橋立の清掃活動となっています。

暑い中でしたが、地域の建設会社の方と一緒に松の生育に影響を与える松葉や松ぼっくり、枯れ枝等を熱心に拾い集めました。高校生にとって清掃活動を通して、地域の建設業に携わる方と一緒に地域貢献ができ、良い経験となりました。



## 木工教室

～高校生が製作サポート～



7月26日(土)、宮津・与謝管内の小学生を対象に木工教室を行いました。5・6年生は「木製いす」の製作、1～4年生は「コリントゲーム」を製作しました。

生徒は小学生が安全に作業ができるためのサポート役として、完成まで丁寧に教えていました。生徒にとっても小学生にとっても有意義な時間となりました。

この木工教室は、人に喜ばれる嬉しさをとて感じられる取り組みの1つです。中学3年生のみなさんも来年はぜひ、建築科の生徒として、先輩と一緒に小学生に教えてみませんか？

## 体験セミナー

～高校への進路選択の第1歩～

8月1日(金)の体験セミナーの建築科体験に、9の中学校から38名の参加があり、模型製作、CAD実習、材料実験を体験しました。

模型製作ではスチレンボートを使って鉛筆立ての製作、CAD実習ではCAD装置を用いて東屋の設計を行いました。学科説明では、材料実験の専用試験機を用いたコンクリートの強度試験の様子や施設の見学も行いました。

参加した中学生は、「先輩がとても優しく教えてくれた。」「実際に見て、こんな風に学べるんだと分かりました。」などと感想を述べていました。



# 学校祭（文化祭）

学校祭特集として、建築科の各学年の取組を紹介します。

## 【3年生】校門アーチ「EXPO TENKYO 2025」

今年度の校門アーチは、4月に校外学習で訪れた大阪関西万博の「大屋根リング」をモチーフに製作しました。企画当初からどれくらいの大きさにするのか、どうやって自立させるのか考える日々でした。

夏休み前から製作に入り、同じ部材を大量に作るということで精度が求められるものでした。8月末には設置作業に入り、毎日少しずつ出来上がる様子を見ながら完成に向けて期待が高まっていた矢先、本番前夜の荒天により本体すべてが倒壊してしまう事態が起きてしまいました。

その状況を知った生徒たちが、翌朝から必死に復旧作業にあたりました。生徒たちが、取り組む姿を見ていると、最後まで決して諦めない強い気持ちや、任された役割を果たそうとする責任感を感じ取ることができました。

振り返るともっとこうしておけば良かったと思うことが多々あり、後悔が残るものになりましたが、生徒たちには、この経験を活かして、これからの人生を後悔の無いように歩んでいってほしいと思っています。



## 展示「AMUSEMENT WORLD」【2年生】

今年度も体験型の展示に取り組みました。日々の授業等を通して高まった技術を活かして、昨年度より大型でより完成度の高いものを目指し、4班に分かれてそれぞれ体験型の制作物を作りました。

どの班もボールを使った作品となりましたが、「投げる」「蹴る」「転がす」「弾く」とボールの使い方は様々で、各班ごとにアイデアを出して思い思いの作品をつくることができました。また昨年ではできなかった入り口の看板も、足場を組んで小さなアーチ状の入場ゲートをつくることもでき、全体の雰囲気盛り上げる役割を果たしてくれました。

文化祭当日は昼休み限定の開催とし、多くの来場者で体育館を盛り上げることができ、大盛況で2日間を終えることができました。

来年はいよいよ校門アーチに挑戦することになります。クラス全員でひとつのものを作る経験はまだないので、ひとりひとりが更に成長し、3年間の集大成となるような作品をつくりたいと思います。



## 【1年生】ミニ演劇「ホーム・アローン」

1年生は、学年全体で「ミニ演劇」に挑戦しました。1年生が演劇に取り組むのは、宮津天橋高校になって初めてで、宮津高校からの歴史でも約20年ぶりの挑戦となりました。

4組建築科は「ホームアローン」に取り組みました。夏季休業前から、監督やリーダーを中心に台本制作から演出・道具制作まで、何度も改善を重ねながら、クラスが一体となって進めることができました。

今回、クラス全員で初めて一つの表現物を完成させる難しい挑戦でしたが、特に「ものづくり」への姿勢は、建築科としてのプライドを見ることができました。迎えた本番では今までで一番良い発表となり、クラスのみなが達成感に満ちていました。他クラスの生徒や先生方からも「面白かった」「もっと見たかった」などの言葉をいただきました。

文化祭期間中は、他クラスの演劇や展示を鑑賞し、来年度のやりたいことが見つかったと思います。今回の経験を今後の学校生活や来年度の学校祭に活かしてほしいです。

